



- 6号機 非常用ディーゼル発電機B系の不具合による運転上の制限からの逸脱および復帰について[発電所ニュース]
- 外部の視点を活かした改善を継続しています[発電所ニュース]
- 日頃のコミュニケーションが緊急時の対応力につながる ～合同訓練を通じて再確認したこと～[発電所の一員として]
- おしえて!エコロン ● エネルギーで繋がる新潟と首都圏 東京商工会議所主催「にいがた魅力発信フェア」
- サービスホール10月の催し ● 今月のおすすめYouTube動画

「紅葉の山」
柏崎市水上

6号機 非常用ディーゼル発電機B系の不具合による 運転上の制限からの逸脱および復帰について

6号機の非常用ディーゼル発電機※1B系において、潤滑油に水分が混入したことから、9月10日に点検したところ、シリンダヘッド※2に不具合を確認しました。

このため、同日に6号機および7号機の保安規定に定める以下の運転上の制限※3から逸脱したと判断し、保安規定で要求される措置を実施のうえ、点検を進めておりました。

●6号機 保安規定第59条

➡3台の非常用ディーゼル発電機が動作可能であること

●7号機 保安規定第66条12-3

➡号炉間電力融通電気設備を使用した号炉間電力融通が動作可能であること

点検の結果、不具合があったのは、全18か所あるシリンダヘッドのうち1か所のみであり、当該シリンダヘッド以外の機器などについては、非常用ディーゼル発電機の機能に影響するような異常は無かったため、当該シリンダヘッドを予備品に交換しました。

9月17日、点検終了後に実施した確認運転において、当該非常用ディーゼル発電機B系が正常に動作したことから、同日に運転上の制限の逸脱からの復帰を判断しました。

今後、シリンダヘッドから冷却水が漏えいした詳細原因について調査をおこなうとともに、それを踏まえた対策を検討してまいります。

なお、本事象による6号機の運転や使用済燃料プールの冷却への影響はなく、放射線による環境への影響もありませんでした。

※1:非常用ディーゼル発電機

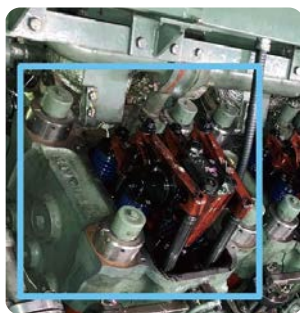
万が一、外部からの電源が使えなくなった場合でも、原子炉や使用済燃料プールを冷却する機器に電気を供給する設備。6号機は、A系・B系・C系の3台を設置。

※2:シリンダヘッド

ディーゼル機関の上部にあり、燃料を燃やす空間をつくるとともに、空気や排気ガスの出入りを調整する部品。

※3:運転上の制限

原子炉の安全機能を確保するために定めている機器の必要台数など。



シリンダヘッド外観



非常用ディーゼル発電機 外観

引き続き、なにかあればしっかりと立ち止まって関係者で議論し、安全最優先の判断で対応してまいります。

外部の視点を活かした改善を継続しています

柏崎刈羽原子力発電所では、発電所の運営や核物質防護（核セキュリティ）の向上のため、外部有識者の皆さまから定期的にご意見やご助言をいただいています。

9月に開催された3つの会議では、ニュースアトム9月号でお伝えした「防護区域等の出入管理システムの一部機能喪失事案」などについて議論いただきました。

ニュースアトム9月号
はこちら



●9月14日 第8回 核物質防護事案に係る改善措置評価委員会

核物質防護に関する改善措置について、独立した立場から評価・助言をいただく委員会



いたみ としひこ

伊丹 俊彦 委員長

《経歴》

弁護士

元 大阪高等検察庁検事長

元「核物質防護に関する独立検証委員会」委員長

《いただいたご意見》

「防護区域等の出入管理システムの一部機能喪失事案」などの事案を通じて、**人・組織の自律性の醸成**に何が必要かを改めて見つめ直すことが重要である。

●9月15日 第3回 柏崎刈羽原子力発電所運営会議

社外有識者と社内役員が一体となって発電所全体の運営を考え、監督する組織



さとう としひで

佐藤 敏秀 議長

《経歴》

元 東北電力株式会社 執行役員

東通原子力発電所長

上席執行役員 青森支店長

元 東北エネルギー懇談会 会長 など

《いただいたご意見》

当事者意識を持って、言われたことや決まったことをやるだけではなく、**自分で考え、判断し、行動していく姿勢を醸成**していけば、発電所全体として円滑で確実な業務運営ができる。

●9月17日 第28回 核セキュリティ専門家評価委員会

社外の核セキュリティ専門家の視点で当社の核セキュリティに関わる取り組みを評価する委員会



いたばし いさお

板橋 功 委員長

《経歴》

現 公益財団法人公共政策調査会研究センター長
(核物質防護に関する独立検証委員会 委員)

《いただいたご意見》

これまでの調査からも確実に東京電力の核セキュリティは向上しているが、まだ構築段階であり、若い社員や新任者に**自然と引き継がれるようになって、初めて文化が根付いたと言える**。IDカードに対しての認識が甘いと考えており、**教育などをあらためて認識を高める必要がある**。

発電所では様々なルールがある中で、本来の目的を意識した具体的な行動(自分事化)にまで至っていないケースがあります。今回いただいたご意見・ご助言も踏まえ、改善に向けては、所員が「自分事化」して業務を捉えることができるよう、課長級やチームリーダー級が所員一人ひとりに寄り添い、地道に教育し、問題の解決に導いていく「ミドルマネジメント」に力を入れてまいります。

引き続き、外部の視点や専門的知見を取り入れながら、核物質防護のさらなる向上や発電所の運営改善に取り組んでまいります。



日頃のコミュニケーションが緊急時の対応力につながる ～合同訓練を通じて再確認したこと～

発電所では、柏崎市消防本部（公設消防）の皆さまと
年2回、合同で消火訓練を実施しています。
今回は、9月4日におこなわれた合同訓練に
参加した2名に話を聞きました。

（2026年9月取材）



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二運転管理部 燃料グループ

つちだ ひろゆき
土田 博之



株式会社ネクセライズ
柏崎刈羽事業所
防災センター

あすかい かずき
飛鳥井 一貴

Profile

土田 博之

新潟市出身。長岡市在住。2011年入社。新入社員研修を経て、
現職に至る。

【柏崎市・刈羽村でオススメしたい場所】natural bakery ししま
柏崎／家族でドライブした際によく立ち寄ります。特にクロワッ
サンがとても美味しいのでおすすめです。

飛鳥井 一貴

新潟市出身。柏崎市在住。2019年入社。柏崎刈羽事業所防災セ
ンター、本社駐在を経て、2026年8月より現職に至る。

【柏崎市・刈羽村でオススメしたい場所】八石山／柏崎市街地を
一望できる絶景が魅力です。仲間たちと登山を楽しみながら、体
力錬成や健康づくりに取り組んでいます。

—今回の訓練では、どのような役割を担っていましたか？

土田 各隊員がスムーズに連携できるよう、火災現場の情報を集約し、情報共有をおこなう現場指揮本部の情報係を担当しました。

飛鳥井 消防車隊の副責任者として、現場の状況把握や消防ホースの展開、地下トンネル(洞道)内へ進入した隊員の後方支援を担当しました。

—自衛消防隊や公設消防と連携した訓練では、どのような点を意識していますか？

土田 速やかな消火活動につながる情報共有を意識しています。例えば、火災が発生している建物の構造や放射線の状況などは専門用語を使わず、公設消防の皆さんに伝わる言葉で報告・共有することを心がけています。

飛鳥井 過去の火災事例の教訓を踏まえ、現場状況の的確な把握と、現場指揮本部や現場隊員との迅速・正確な情報共有を意識しています。消火活動をおこなう隊員の安全確保と円滑な消火活動のため、公設消防の皆さんと私たち自衛消防隊が緊密に連携し、火元の確認や負傷者が発生していないかなど、円滑な対応ができるよう努めています。

—今回の訓練で苦勞した点などがありますか？

土田 火災現場や傷病者対応、消火活動など複数の隊が同時に動いていたため、各隊から現場指揮本部に報告される情報量が多く、集約に苦勞しました。現場からの報告を聞き漏らさないこと、現場指揮本部内で迅速かつ正確に共有することに注力しました。今回の訓練も含め、日頃から隊員の皆さんとコミュニケーションを取っているからこそ、緊急時にも落ち着いて対応できると改めて実感しました。



飛鳥井 特に苦勞した点は、消防車隊、自衛消防隊、公設消防の3隊が同時に活動する中で、各隊が共通認識を持ちながら連携を図ることでした。現場の状況が刻々と変化中、空気呼吸器を装着した状態では声が届きにくく、

円滑なコミュニケーションが課題となりました。そのため、ハンドメガホンによる拡声やハンドサインを活用し、情報共有と意思疎通に努めました。こうした経験を通じて、3隊間の確実な連携とコミュニケーションの重要性を改めて実感しました。



—訓練で得た気づきや、その気づきをご自身の業務にどのように活かしているのか教えてください。

土田 火災などの緊急事態はいつ起きるか分かりません。緊急時でも慌てることなく、関係者へ速やかに情報共有できるよう、日常業務においても協力企業の皆さんやグループのメンバーとの積極的なコミュニケーションを意識するようになりました。また、現場に出た際は、どこで作業していて、その作業に必要な資機材はどこに保管されているのかなど、現場の状況を把握するようにしています。そうすることで、緊急時に現場へ向かう際や現場から安全な場所へ避難する場合でも、どこに何があるか把握でき、速やかな初動対応に役立っています。

飛鳥井 今回の訓練を通じて、有事の際に公設消防と自衛消防隊が一体となり、迅速かつ的確に対応するためには、信頼関係の構築と日頃の円滑なコミュニケーションが極めて重要であることを改めて認識しました。私は第一線で活動する立場として、日々の訓練による技術・知識の向上に努めるとともに、防火パトロールを継続して実施し、発電所構内の安全確保に取り組んでいます。今後も連携訓練で得られた気づきを活かし、関係者との連携強化を図りながら、防災業務のさらなる向上に努めていきます。

—地域の皆さまに一言お願いいたします。

土田 現状に満足することなく、継続的に訓練をおこない、緊急時の対応力向上に努めています。今後も、日頃から協力企業の皆さんやグループメンバーとの連携を確認し、迅速かつ的確な対応ができるよう取り組んでまいります。

飛鳥井 今後も、自衛消防隊として訓練で培った知識と経験を活かし、発電所の安全確保に努めてまいります。

おしえて! エコロン



Q 発電所では、どのような火災防止対策をしているの?

A

発電所では、火災を起こさない・広げないために様々な対策をおこなっています。

例えば、発電所の構内には、「防火帯」と呼ばれる可燃物のない帯状の区域を確保し、発電所構外で火災が発生しても安全対策設備などへの延焼を防げるようにしています。また、発電所構内の各設備周辺には消火設備や耐火壁を設置し、火災の影響をできるだけ小さく抑えられるよう備えています。加えて、協力企業の皆さんと合同で勉強会や定期的な現場パトロールを実施しています。勉強会では、過去の災害事例を用いてなぜ火災が起きたのか、各企業でどのような火災防止対策を実施しているのかを学び、職場へ持ち帰って手順書に反映しています。現場パトロールでは、勉強会で学んだことを活かしながら、火災の発生原因を取り除く取り組みをおこなっています。



防火帯



パトロールの様子(分電盤の確認)

Q もし火災が発生したら、どのように対応するの?

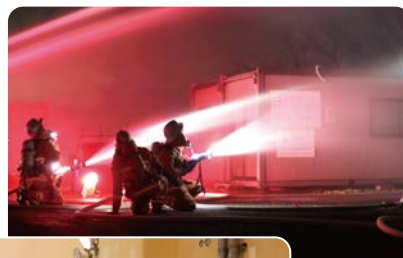
A

万が一、火災が発生した場合は、発見者が直ちに公設消防へ通報および初期消火をおこない、発電所の運転員や自衛消防隊も消火活動を実施します。

また、公設消防と連携し、速やかな消火活動をおこないます。自衛消防隊は24時間365日、発電所の構内に常駐し、万が一の火災に備えています。さらに、こうした対応が確実におこなえるよう、発電所では、消火器の取扱訓練や、自衛消防隊による初期消火訓練のほか、柏崎市消防本部の皆さまとの合同訓練を実施しています。

訓練では、建屋内や屋外など毎回異なる状況を想定し、迅速に連携できるかを確認しています。

また、過去の火災事例から得られた教訓を取り入れながら、いざという時に確実な対応ができるよう備えています。



訓練の様子



訓練の様子はYouTubeで公開しています。ぜひ、ご覧ください。



エネルギーで繋がる新潟と首都圏 東京商工会議所主催「にいがた魅力発信フェア」

9月15日・16日、丸の内(東京都)にて「にいがた魅力発信フェア」が開催されました。本フェアは東京商工会議所が新潟県内の商工会議所と連携して、電力の産地である新潟県と消費地である首都圏が共に発展することを目的に開催しています。当社も参加し、柏崎刈羽原子力発電所をはじめ新潟県内の当社発電所から首都圏へ電気が届けられていることを説明しました。ご来場いただいた皆さまからは、「新潟に住んでいる皆さんに感謝します」「新潟でつくられた電気を東京で使っているのですね」といったお声をいただきました。今後も、新潟県と首都圏をつなぐ取り組みを進めてまいります。



Webアンケートはこちら

添付のはがきのほかに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右の二次元コードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



発電所公式 LINEアカウント

イベント情報やクーポンなどを毎月配信中!



きりとり線



発電所公式 インスタグラム

発電所の日常や設備などについて、リール動画などで投稿しています!



① 今月号の気になった記事について感想やご意見をお聞かせください。

② 今後のニュースアトムで知りたい内容はありますか。

③ ニュースアトムや日頃の東京電力の活動を通じて、東京電力に対して親しみを持てますか。

- ☐ 親しみを持てる ☐ まあ親しみを持てる
☐ あまり親しみを持てない ☐ 親しみを持てない
- 理由をお聞かせください

■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール10月の催し **参加無料**

サービスホール**秋**イベント 10/17**土**・18**日** **【参加無料】** 9時～16時30分

発電所構内見学ツアー!!



バス 当日予約 ●各回先着25名・各日4便[予約受付は各便30分前締切]
①10時～ ②11時30分～ ③13時30分～ ④15時～(ツアー時間:約60分)

ワゴン 当日申込 ●最大7名まで(状況により、相乗りになる場合がございます。ご了承ください)
ツアー時間:約40分(受付順にご案内いたします。受付時間15時30分まで)

参加者全員が運転免許証、顔写真付きマイナンバーカードのいずれかをお持ちください。

- ①未成年の方は上記の身分証明書をお持ちの上、保護者と一緒にご参加ください。
- ②受付時は、参加者全員揃ってお越しください。
- ③運転免許証、マイナンバーカード(スマートフォンの画面は不可、カードタイプに限る)をお持ちでない方はご参加いただけません。
- ④資格確認書やその他の証明書ではご参加いただけませんので予めご了承ください。
- ⑤マイナンバーカードが顔写真付きでない方や更新中の方は事前にお問い合わせください。

工作コーナー

●10月17日(土)

①ハロウィンキャンドル
[9時～12時](受付11時30分まで)

②バッグチャーム
[13時30分～16時30分](受付16時まで)



各日各回 先着120名さま
(小学生以下限定・お一人様1日1個まで)

●10月18日(日)

①キラキラジェルボルト
[9時～12時](受付11時30分まで)

②カチカチキーホルダー
[13時30分～16時30分](受付16時まで)



※写真はイメージです。



土・日・祝 開催

9時～16時30分※12時～13時を除く

3種類の工作をご用意♪難易度に合わせて、小さなお子さまでも楽しくチャレンジできます。



ぶどう狩り



こもりメガネステッキ



とことこスパイダー

お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時)



料金受取人払郵便

郵便はがき

9 4 5 8 7 9 0

柏崎局
承認

4062

差出有効期間
2026年11月30日
まで

(切手不要)

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行



きりとり線
✂

ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒

ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2026年10月号)

東京電力ホールディングスYouTubeチャンネル

今月のおすすめ YouTube動画



発電所員にインタビュー！ ～注水訓練編～

発電所では、緊急時の対応力向上を目的に、日頃から様々な訓練を積み重ねています。今回は、注水訓練に携わる発電所員にインタビューしました。インタビューでは、訓練に対する“想い”やその背景を聞きました。ぜひ、ご覧ください。



ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しています。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。



■今月号の表紙／「紅葉の山」

撮影場所：柏崎市水上
撮影時期：2023年10月



2026年10月11日発行

●編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
TEL 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所

